



One Heart YEG!

持続可能な未来へ!



日本商工会議所青年部

第39回 近畿ブロック大会

丹の国 あやべ大会

2021年 10月29日(金) / 30日(土)

主催：近畿ブロック商工会議所青年部連合会 / 日本商工会議所青年部
主管：綾部商工会議所青年部 副主管：京都府商工会議所青年部連合会

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

綱領



商工会議所青年部は
地域社会の健全な発展を図る商工会議所活動の一翼を担い
次代への先導者としての責任を自覚し
地域の経済的発展の支えとなり
新しい文化的創造をもって
豊かで住みよい郷土づくりに貢献する

指針

われわれ青年部は
一、地域を支える青年経済人として 先導者たる気概で研鑽に努めよう
一、国際社会の一員であるべき 国際人としての教養を高めよう
一、豊かな郷土を築くために 創意と工夫 勇気と情熱を傾けよう
一、文化を伝承しつつ 新しい文化の創造に向かって歩を進めよう
一、行動こそ時代を先駆けるべき青年の責務と信じ 力を合わせ 国の礎となろう

商工会議所青年部の歌

「伸びゆく大地」

作詞：石井 耕二 作曲：石井 歓

伸びゆく大地
伸びゆく大地 日本の
広がる街なみ 青い空
集える仲間は それぞれに
地域を支える 気概持つ
願いをかたちに 変えるため
商工会議所 青年部
求めて我らは 立ち上がる

幾山河を
幾山河を 越えていく
道は果てなく 遠いけど
夢追う気持ちは 忘れない
人と人とが 語りあい
心と心を 結ぶため
商工会議所 青年部
時代を我らは 先駆ける

自由の海の
自由の海の 渚には
世界の波が 打ち寄せる
歴史の舵は いつの世も
熱ある者が 取ってきた
豊かな郷土を 築くため
商工会議所 青年部
明日に我らは 船出する

- p. 1 開催概要
- p. 2 ご挨拶
 - p. 2 日本商工会議所 会頭
 - p. 3 日本商工会議所青年部 会長
 - p. 4 近畿ブロック商工会議所青年部連合会 会長
 - p. 5 綾部商工会議所 会頭
 - p. 6 綾部商工会議所青年部 会長
 - p. 7 第 39 回近畿ブロック大会丹の国あやべ大会 大会会長
 - p. 8 第 39 回近畿ブロック大会丹の国あやべ大会 実行委員長
 - p. 9 京都府商工会議所青年部連合会 会長
- p. 10 ご祝辞
 - p. 10 経済産業省 近畿経済産業局長
 - p. 11 京都府知事
 - p. 12 綾部市長
- p. 13 来賓ご芳名
- p. 14 近畿ブロック大会丹の国あやべ大会 大会プログラム
 - p. 16 記念式典次第
 - p. 17 分科会
- p. 19 日本Y E G 役員名簿
- p. 21 近畿ブロックY E G 役員名簿
- p. 22 近畿ブロック単会紹介
- p. 25 近畿ブロック大会 あやべ大会組織図
- p. 26 綾部Y E G 会員紹介
- p. 29 日本商工会議所青年部 全国会長会議
- p. 30 日本商工会議所青年部 第 41 回全国大会
- p. 31 綾部商工会議所協賛広告
- p. 32 協賛広告
- p. 33 綾部Y E G 会員事業所紹介

1. 目的

経済・社会環境が大きく変化する中で、企業と地域社会の次代を担う青年経済人が互いに交流と連携の輪を拡げ、企業の発展と豊かな地域社会の形成に果たす商工会議所の役割を認識し、その実現のために青年経済人として何をなすべきかを研究し研鑽することを目的とする。

2. 近畿ブロックYEGスローガン

えんじょい 縁助意 ～ふるさと 連帯の証を力に、愛する故郷のために、今！～

3. 日本YEGスローガン

FOR ALL YEG ～成長への貢献、地域と共に、ワクワクする未来を～

4. 開催地テーマ

連帯 ～One Heart YEG! 持続可能な未来へ!～

5. 主催

近畿ブロック商工会議所青年部連合会
日本商工会議所青年部

6. 主管

綾部商工会議所青年部

7. 副主管

京都府商工会議所青年部連合会

8. 後援

近畿経済産業局
京都府
綾部市
関西商工会議所連合会
京都府商工会議所連合会
綾部商工会議所



日本商工会議所

会頭 三村 明夫

日本商工会議所青年部第39回近畿ブロック大会丹の国あやべ大会の開催にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

長らく新型コロナウイルスの影響により、足腰の弱い中小企業、とりわけ宿泊、飲食、交通などでは、厳しい状況が続いています。ワクチン接種の進展は大きな希望であり、感染防止と経済活動の両立が期待されます。コロナ禍は我々に様々な困難を与えましたが、同時に我々は多くのことを学びました。それらの課題解決に向け、3点に取り組むことが求められます。

第1に、コロナ禍は人々の価値観・生活様式を変え、中小企業も新しい時代に合わせて自らの業態転換が必要となりました。環境が変化する中、中小企業の強みである「自己変革能力」を発揮し、事業承継推進、マーケットが必要とする商品開発、新市場進出、生産性向上など積極的なチャレンジが求められます。その際デジタル技術の活用が大きな力となります。政府は様々な支援メニューを用意し、商工会議所も「パートナーシップ構築宣言」の普及を通じ民間同士の連携を後押ししています。YEGの皆様もパートナーシップ構築宣言の趣旨に賛同していただきたいと思います。

第2に、従来から自然災害や少子化のリスク等、過度な大都市集中リスクが指摘されていましたが、コロナ禍は、そのリスクを明確化しました。転職なき移住、ワーケーションなど、地方分散の動きを一時的なものにとどめず、テレワークなども活用し、「地方創生の深化」に取り組まねばなりません。農林水産業のスマート化、若者の活躍を軸とした地域の魅力の磨き上げ、将来復活するインバウンド需要取り込みなどが、地方創生の深化の内容となります。

第3に、パンデミックや大規模自然災害などの危機対応のため、再び日本を強く豊かな国にする努力が必要です。危機時に対応できる医療体制、国産ワクチン開発、またグローバル経済の効率性を一部捨てても、経済安全保障やサプライチェーン強靱化が重要です。さらに、パンデミックの際、国民の命と生活を守る準備も必要です。国全体でこうしたレジリエンス、すなわち「戦略的ゆとり」を確保するには、日本を「強い豊かな国」にすることが不可欠です。経済成長や財政健全化の必要性に新しい意味が加わりました。

これら山積する課題解決には、経済の主役である我々民間の力、とりわけ地域の次代を担うリーダーであるYEGの、先導者たる気概とチャレンジが極めて重要です。

吉川会長は、「FOR ALL YEG」をスローガンに掲げ、ウィズコロナ時代の新たなYEG活動を追求していくため、積極果敢に事業を展開されています。

全国のYEG同士の交流を支援し、YEG活動の課題解決や活性化を図る「単会マッチング」、経営者としてのスキルアップに直結する「オンライン研修会」、渡航制限下での国際ビジネスチャンスを生み出す「海外ビジネスセミナー」、新しいビジネスプランの磨き上げを支援する「ビジネスプランコンテスト」など、デジタルを積極的に活用した、YEGのレベルアップに役立つ事業への取り組みを心強く感じています。

YEGは「成長への貢献」、「地域と共にワクワクする未来創り」に努力しており、こうした活動に大いに期待しています。

日本資本主義の父で、YEG世代の38歳で東京商工会議所の初代会頭となった渋沢栄一翁は、江戸から明治へと時代が変化し、独立国家として発展するために、「民間の力で日本を豊かにする」との信念を貫きました。同じ志を持つ仲間とともに日本に必要な産業を興し、また新しいシステムの導入など果敢にチャレンジし、日本の発展に大きく貢献しました。

渋沢栄一翁の主張した「私益と公益の両立」は、言うは易く実行は難しいことですが、渋沢翁のDNAを受け継ぐYEGの皆様は、企業の社会的責任を自覚し、自身の成長や自社発展のみならず、地域の課題解決にも、立ち向かっていただきたいと思います。日本商工会議所は、全国の515商工会議所ならびにYEGの皆様の挑戦を全力で後押しします。

結びに、大会のご成功と、ご参会の皆様のみますますのご発展をお祈り申し上げ、私の挨拶といたします。



日本商工会議所青年部

会長 吉川 正明

日本商工会議所青年部「第39回近畿ブロック大会 丹の国あやべ大会」が開催されますことに心よりお喜び申し上げますとともに、本大会を主管されます綾部YEGならびにお支えいただいております京都府商工会議所青年部連合会の皆様のご尽力に心より敬意を表します。

昨年から続く新型コロナウイルス感染拡大の影響は、落ち着くどころか、更に拡大を続けております。以前のような大会が開催できることを信じてこれまで準備をしまいましたが、直前になって数々の変更を余儀なくされ、本大会を迎えることとなりました。

そのような中でも、綾部YEGメンバーがあきらめず、歩みを止めず、様々な工夫を凝らして本大会の開催を迎えられたこと、その勇気と行動力に、主催者として心より感謝申し上げます。

本年度日本YEGは「FOR ALL YEG ～成長への貢献、地域と共に、ワクワクする未来を～」をスローガンに掲げ活動しております。

商工会議所活動の本質は、まずは自企業の発展であります。そして、自企業の発展のためには、その企業の活動の場である地域も発展させなければなりません。我々YEGが、若さと行動力を持って商工会議所活動の一翼を担い、地域活性化に向けた様々な取り組みを行うことは非常に意義のあることであります。

また、本大会のように地域を越えて交流と研鑽を重ね、互いに刺激を受け合うことは、次世代を担うリーダーとして大きく成長することにもつながります。

日本YEGといたしましても、全国の連合会というスケールメリットを最大限に生かし、地域で頑張る皆様に寄り添い、その活動を後押ししていきたいと考えております。

依然として猛威を振るう新型コロナウイルス感染拡大の影響により、企業にとっても地域経済にとっても、非常に厳しく先が見通せない状況が続きます。しかし、先人たちにも災害や戦争など様々な苦難がありましたが、いつの時代であってもそれらを乗り越え、新しい時代を切り開いてきました。我々YEGも、このような時だからこそ、若さと情熱を持って、前を向き様々な活動していくことが必要です。

苦しい時こそ成長するチャンス。どんな困難にも負けずに乗り越え、そして、ワクワクする未来を、共に創ってまいりましょう。

結びに、近畿ブロック大会の開催に当たり多大なご支援・ご尽力をいただきました綾部商工会議所をはじめ関係各位に心からの敬意を表し、重ねて皆さまの企業・地域の益々の発展と、皆さまのご家族のより良き未来を祈念してご挨拶といたします。



近畿ブロック商工会議所
青年部連合会
会長 小寺 建樹

日本商工会議所青年部「第39回近畿ブロック大会丹の国あやべ大会」の開催にあたり、ご挨拶申し上げます。

はじめに、本大会を開催するにあたり多くのご支援とご協力を賜りました行政、親会、地域の皆様にご心より感謝を申し上げます。本来でしたら、私たちが生まれ育った故郷ここ綾部市に、近畿一円、全国各地より多くのYEGの同志が集い、綾部市の伝統や文化、人情や風景、さらには食や香りといったあらゆる魅力を感じていただく計画でした。また、北部4単会（宮津、舞鶴、綾部、福知山）が連携を図り、京都府北部地域の魅力についてもご堪能をいただく計画としておりました。しかしながら、それらは新型コロナウイルス感染拡大（第5波）の影響を受け叶うことはありませんでした。私たち綾部YEGメンバーは、未だこの現状に対してあらゆる感情を抱えたままではございますが、私たちのYEG活動はこの大会で終わりを迎えた訳ではありません。この悔しさと無念を決して忘れることなく、この先も私たちは故郷（地域）のために、先導者たる気概をもって活動し続けて参ります。引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

そして、数年前までは出向者の輩出もままならなかった綾部YEGを、近畿ブロック大会が主管できる組織にまで育てていただきました、京都府連歴代会長の皆様、京都府連8単会OB、OGを含めた全メンバーの皆様にご心より感謝を申し上げます。平成29年度に、この大会を主管したいと意思表明させていただいた際にも、誰一人として反対されることなく、むしろ力強く背中を押していただけたことを今でも鮮明に覚えております。今日までにいただきましたこの御恩を、これからの京都府青連の発展のためにしっかりと恩返しできるように努めて参ります。本当にありがとうございました。

さて、ここ綾部市は、豊かな自然と多様な歴史と文化を有し、ものづくりを中心とした産業の集積地であります。また、京阪神と日本海地域とを結ぶ交通の要衝として栄えた地域でもあります。この近畿ブロック大会は、56年に1度私たちの故郷の魅力を最大限に発信できる機会になると皆が期待に胸を膨らませておりました。また、多くの人と人が関わり合うことで、これまで以上に強い絆が構築できるものであると意気込んでおりました。しかしながら、現実には私たちが思い描いた大会とは大きくかけ離れた内容となってしまう皆が落胆をいたしました。どこか心の片隅には「今年はもう大丈夫であろう！」という期待感もあったのも事実で、その期待感から来る反動は、情勢が変化するたびにメンバーの士気を徐々に下げていったようにも思えます。そして、私たちは企業家としてもこれまで厳しい荒波を乗り越えてきましたが、この災禍とも言える社会全体の困惑と経済活動の低迷は、企業家としての情熱をも掻き消すほどの影響を与え続けております。

私たちはどうあるべきなのか？この先どうするべきなのか？

私は、この大会スローガンにもあります**連帯**こそが with コロナ時代に突入した私たちに最も必要とされる要素であると感じています。そして、コロナで陰りがちで忘れてはいけないのがコロナ以前より抱えていた社会問題、環境問題の存在です。このように、私たちが抱える課題は山積しており到底個の力では解決できるものではありません。今、生活様式や経済活動の在り方が大きく変革しようとするなかで、個の力による単独プレーではリスクを伴い、大きな成果を上げることができないものかと考えます。これは地域活動も企業活動も、そしてYEG活動も同じことであると考えます。自分自身に足りない部分は他と補い合い、価値ある物は共に高め合う、この様に繋がりを活用した活動を実践することで成功体験を積み上げていくことが重要であると考えております。今こそ私たちYEGが地域を支える青年経済人として、これまで以上に力強いリーダーシップと連携の模範を示し、連帯のムーブメントを巻き起こす必要性があります。そして、単会や府県連では不足しており、日本YEGでは広すぎる。つまり、あらゆる商圏が集積をしていて適度な広域連携を図ることができるこの近畿ブロックYEG。この近畿ブロックYEGこそがこれからのYEG活動の要となり、地域から日本からさらに求められる存在となるために変革と進化を繰り返し、スピード感を持って成長していくことが求められていると考えております。

結びに、本大会を通じてそのヒントとなるものが、ご登録いただきました皆様にも少しでも提供できればとの思いで開催をさせていただきました。私たちのYEG活動の本質と価値の創造はこれからの本番であると考えます。新しい時代に即した新しい組織の在り方と活動を模索し、多くの方から必要とされ続ける組織を作って参りましょう。この度は、多くの皆様にご登録をいただき誠にありがとうございました。

「求められるYEGへ」



綾部商工会議所

会頭 塩田 展康

日本商工会議所青年部「第39回近畿ブロック大会丹の国あやべ大会」が、綾部商工会議所青年部の主管により当市で開催されますことに、開催地綾部商工会議所を代表し、心から歓迎と御礼を申し上げます。

本来でありましたら近畿ブロック商工会議所青年部連合会の皆様や日本商工会議所青年部の役員の皆様には、この綾部市にお集まりいただき、本大会を盛大に挙げるべきところですが、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響が続く中、オンライン等様々な形でのご参加となりました。

ここ綾部市は、古くは養蚕・製糸業から発展した街であり、その後は機械金属工業を中心にもものづくりの街として栄えてまいりました。また綾部市は京都府の北部に位置し、中心には母なる河・由良川が東西に流れています。一方で古くから交通の要衝としても栄え、現在ではJR山陰本線と舞鶴線が交わり、道路は国道27号線が南北に縦断、高速道路は舞鶴若狭自動車道と京都縦貫自動車道の結節点があり交通の利便性の高い街であります。

さて、昨年来猛威を振るっております新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、国内では生活様式が一変し、各種店舗での時短営業や営業自粛、県をまたぐ往来自粛などにより、国民生活は制約を受けることとなり、経済活動にも様々な影響を及ぼしております。

当地域においても経済環境悪化の為、数多くの事業者が国や府の制度融資を活用し、また持続化給付金をはじめとする各種給付金・補助金に頼らざるを得ない極めて厳しい経済状況となりました。

当所といたしましても国・府・市と連携を図りながら経済対策をはじめとした事業所の支援に取り組んでおります。新型コロナウイルス感染症の早期の収束により、1日も早く地域経済活動が回復することを願っております。

このような状況下ではありますが、近畿ブロック商工会議所青年部連合会の皆様が、通常の開催が大変難しい状況の中このように交流と連帯の輪を拡げ、事業所の発展と豊かな地域社会の実現のため、青年経済人として何をなすべきかを研鑽されますことは大変意義深いことであり、商工会議所活動の一翼を担う青年部の皆様に寄せる期待は大変大きなものがございます。

どうか、「連帯 One Heart YEG! 持続可能な未来へ!」をテーマとして開催される本大会で、交流と連帯の輪を大切に心ひとつに取り組み、想いを繋ぎ輝かしい未来を創るため、実り多きものとなりますようご期待申し上げます。

結びに、日本各地の商工会議所青年部の皆様並びに、近畿ブロック各地の青年部の皆様方の益々のご健勝とご活躍を祈念いたしますと共に、本大会の開催に特段のご支援ご協力を賜りました関係者の皆様に衷心より御礼を申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



綾部商工会議所青年部

会長 有道 栄作

日本商工会議所青年部第39回近畿ブロック大会丹の国あやべ大会の開催にあたり、ご臨席賜りましたご来賓の皆様、関係諸団体の皆様、近畿ブロックはもとより、全国各地よりご協力いただいたYEGメンバーの方々、そして多大なるご支援ご協力を賜りました京都府青連、地元企業の皆様に、心より御礼申し上げます。

我がまち綾部市は古く「丹波の国」に属しており、京都府の中程に位置することから丹波、丹後地域、いわゆる「丹州」と京の都を結ぶ交通の要所でした。また、「丹」は赤（朱色）、人のあたたかい心を表します。自然と人間が真に調和した新しい田園都市の実現に希望を寄せ、先人たちはこの地を「丹の国」と詩的表現し、「丹の国」は私たちの郷土を象徴する言葉となりました。このようなところから、私たちは本大会を「丹の国あやべ大会」と命名いたしました。

また、本大会では京都府青連、近畿ブロック、日本YEGとの繋がり。地域、行政、関係諸団体との繋がり。そして親会である綾部商工会議所との繋がり。と、「私たちがこれまで培ってきた全ての繋がりを活かし、私たちにしかできない、私たちだからできる近畿ブロック大会の企画、運営することで、この地に連帯の証を残したい。」このような思いから開催地テーマを「連帯」と掲げさせていただきました。

そのために、まず私たち綾部YEGメンバー全員が心一つにして大会運営に取り組み、ご参加いただいた皆様はその姿に共感していただくことで全ての繋がり心一つとなり、そして私たちの故郷、綾部の魅力を存分に感じていただくことで、携わった誰にも実り多き大会にしたいと考えておりました。しかしながら、新型コロナウイルスの猛威は今現在も続いており、大会の開催に際し設え、内容共に当初私たちが思い描いていたものとは大きく変わってしまいました。それでも制限多き中で、でき得る最高の大会を構築するため、綾部YEGは一丸となり取り組んでまいりました。至らぬ点は多々あるかと思いますが、私たちの思いが皆様に伝われば幸いです。

結びに、本大会はPR活動もままならず、関係いただいた皆様には多大なご心配とご迷惑をおかけいたしました。それでも皆様からいただいた温かいご声援、ご協力を力に変えて、私たちはここまでやってきました。内外問わずこの大会に携わっていただきました全ての皆様に重ねて感謝申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



第39回近畿ブロック大会

丹の国あやべ大会

大会会長 川端 満

日本商工会議所青年部 第39回近畿ブロック大会丹の国あやべ大会を主管させていただくにあたりご挨拶申し上げます。
本大会を開催させていただくにあたり、日本商工会議所青年部をはじめ、近畿ブロック商工会議所青年部連合会、京都府商工会議所青年部、商工会議所青年部OB・OG、綾部商工会議所、京都府、綾部市、関係各所のご理解、ご協力により開催できます事を心から感謝申し上げます。

綾部市は、京都府の中央北寄りに位置する田園都市で、美しい自然環境や豊かな里山・田園に囲まれ、平和と歴史・文化に彩られた市街地、ものづくりを中心とする多様な産業の集積、そして京阪神地域と日本海地域をつなぐ交通の要衝地であることなど、地方小都市ながらさまざまな機能や特性がバランスよく備わっております地域です。

太古の昔、丹波は「丹の湖」であり、赤々とした水面が果てしない広がりを見せ、この地を大国主命が開拓し、豊穡な土地（くに）をつくり上げたという伝説があります。「丹」は赤、人のあたたかい心を表し、広大な丹波の中心で、自然と人間が真に調和した新しい田園都市の実現に希望を寄せ、先人たちはこの地を「丹の国」と詩的表現したのであります。以来、地域の二大祭りの一つが「丹の国まつり」と冠せられるなど、「丹の国」は私たちの郷土を象徴する言葉となりました。

商工会議所青年部は、全国に415単会 34,000名を超えるメンバーが在籍をしており、ここ近畿ブロック商工会議所青年部連合会には52単会 4,500名を超えるメンバーが活動しております。YEGは地域の枠を超えての広域な活動を得意とする組織であります。人と人とが繋がり、またそれぞれの地域が有する資源やインフラ、特徴を活かし、足りないものを自身で補うのではなく、連帯をして補い合う。正にウィズコロナから新たなステージを迎える現代において求められる姿であり、YEGがこれまで最も得意としてきた方法であります。また、連帯の輪をYEGのみに限らず地域、行政、関係諸団体へと広げていくことで、さらに大きな力を生み出す事ができるものであると考えます。そして、私たちが生活の拠点とする地元を継続的に維持発展させるためには、地元だけが発展すれば良いといった利己的な考え方を払拭し、日本はもとより世界の抱える諸問題にも積極的に目を向けることが重要な要素であると考えます。

昨年度開催されました、はじまりの地かしはら大会から歴史ある近畿ブロック大会を引継がせていただきました。令和3年度の近畿ブロック大会は開催地テーマ「連帯 One Heart YEG! 持続可能な未来へ!」と掲げさせていただいております。近畿ブロック内のメンバー、日本YEGとの繋がり、地域、行政、関係諸団体との繋がり、私たちがこれまで培ってきた全ての繋がりを活用し、私たちにしかできない、私たちだからできる近畿ブロック大会の企画、運営を構築し、連帯の証を残したいと思っています。

また、ウィズコロナ時代の新たな一歩とするためにも、日本YEG感染症予防対策ガイドラインに準じた感染対策をしっかりと行い、安心・安全に参加していただけるよう対応しております。オンライン配信を含めたハイブリッド開催という大会形式の中でも、綾部の魅力が十分に伝わるようメンバー一同、心を一つに精一杯準備を進めてまいりました。

皆様にとって有意義な時間になりますよう最終最後までどうぞよろしくお願い申し上げます。

結びに、本大会開催にあたり、ご参加いただきました皆様一人一人の、今後より一層のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



第39回近畿ブロック大会

丹の国あやべ大会

実行委員長 上原 正裕

日本商工会議所青年部 第39回近畿ブロック大会丹の国あやべ大会開催にあたり、新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた多くの方々に心よりお悔やみ申し上げますとともに、罹患された方々に深くお見舞い申し上げます。また、各患者様へ終始献身的にご対応いただいておりますすべての医療従事者の方々に深く敬意を表するとともに、我が国を襲う未曾有のパンデミックが一刻も早く終息するよう心から祈念致します。

さて、遡ること平成27年の夏、突然の話に当時会員数51人の単会がざわつきました。「相談したいことがある。俺たちで近畿ブロック大会をやろう！」

あるメンバーのこの一言から、私たちの近畿ブロック大会主管への歩みが始まりました。

ただ、人口3万1千人のこの町に自慢できる有名な観光地は乏しく、派手なご当地グルメもありません。しかもまだその当時は、例年の近畿ブロック大会登録者数のメンバー全員を収容できる大きさの建物もありませんでした。定住人口減少や高齢化、交流人口の伸び悩みに直面する町が、果たして本当に近畿ブロック大会を開催することができるのか。

綾部YEGがブロック大会を主管する意味、そして近畿ブロックの仲間にこの大会に参加いただく意義を思い悩み、考える日々が続く中、我々はやがて見出すことのできた答えのすべてを大会テーマ「連帯～One Heart YEG！ 持続可能な未来へ！～」に込めました。

私たちは、本大会を通じてYEGの仲間、仕事の仲間、家族、行政、地域市民の皆様とのさらに固い絆と繋がりを構築し、変化を生み出す人材（＝関係人口）が新しい地域づくりの担い手として活躍できる機会を創出します。そして、次の世代へ自信をもって引き継ぐことのできる持続可能な社会をこの綾部から発信します。

第39回近畿ブロック大会丹の国あやべ大会開催にあたり、行政関係各位、ならびに商工会議所関係各位、7府県連52単会から成る近畿ブロック商工会議所青年部連合会会員、YEG卒業生の皆様方には、コロナ禍の難しい局面にも関わらず、多大なるご理解とご支援、そして温かい応援の言葉を賜りました。また副主管として令和2年度、令和3年度の近畿ブロック大会支援委員会を中心にお世話になりました京都府商工会議所青年部連合会の皆様方、そして中止決定の直前までご当地分科会の企画、運営に奔走いただいた宮津YEG、舞鶴YEG、福知山YEGの皆様方には、同じ運営サイドのパートナーとしていつも我々を心身ともに傍から支えていただきました。本大会に携わっていただきました全ての関係者の皆様方に対し、綾部商工会議所青年部近畿ブロック大会実行委員会を代表しまして心からの感謝を申し上げます。



京都府商工会議所

青年部連合会

会長 村田 昌弥

日本商工会議所青年部第39回近畿ブロック大会丹の国あやべ大会開催にあたり、京都府商工会議所青年部連合会を代表しご挨拶申し上げます。

はじめに、本大会開催にあたり多大なるご支援ご協力をいただきました、京都府をはじめ関係各所の皆さまに心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

京都府内で前回開催された近畿ブロック大会は、平成28年度の近畿ブロック大会城陽大会です。当時私は実行委員長として大会に携わり、今回は副主管である京都府連の会長として大会に携わらせていただいております。このご縁に感謝し、本大会に関わることのできる喜びを感じるとともに、当時受けたご恩を綾部YEGの皆さまに送るべく、準備を進めてまいりました。

令和3年度の京都府青連は、『E n ・ j o y ! ~ 出会いと笑顔で繋げる連帯の証 ~』をスローガンに掲げ、今を共にするご縁に感謝し、出会いを創出し、笑顔の輪が広がることを目指し活動しております。副主管である本大会に対しては令和2年度から近畿ブロック大会支援委員会を設置し、大会テーマである『連帯 ~ O n e H e a r t Y E G ! 持続可能な未来へ! ~』を体現するべく、綾部YEGの皆さまとともに歩んできました。

そのような中、昨年から続く災禍で大会の開催規模縮小を余儀なくされ、数年にわたり思い描いていた多くのことを叶えられない状況になりました。オンライン配信での大会開催が主となり、大会当日に皆さまに綾部の地を訪れていただくことができません。しかし、この大会を通じて綾部YEGが伝えたかったこと、表現したかったことが変わるわけではございません。京都府連や近畿ブロック、日本YEGとの繋がり、地域や行政、関係諸団体との繋がり意識し大会を創り上げること。その繋がりを表すことで心を一つにすること。連帯の輪をYEGのみに限らず拡げていき大きな力を生み出すこと。それらが未来に繋がること。そんな想いを感じ取っていただければ幸いです。

最後に、本大会にご登録いただきましたすべての皆さまに御礼を申し上げるとともに、現在の状況が落ち着いた際には、ぜひ綾部の地、京都の地を訪れていただきますようお願い申し上げます。現地の魅力存分に感じていただくため、府内の魅力を伝える「E n ・ j o y W e b C a t a l o g」を丹の国あやべ大会ホームページに掲載しております。京都府内みんなで、皆さまをおもてなしいたします！ぜひ、お越しください！心よりお待ちしております。



経済産業省
近畿経済産業局長
伊吹 英明

近畿ブロック商工会議所青年部連合会及び日本商工会議所青年部主催により「第39回近畿ブロック大会 丹の国あやべ大会」が、美しい自然環境や豊かな里山・田園に囲まれ、多様な産業が集積し、京阪神地域と日本海地域をつなぐ交通の要衝地である綾部市で盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

本大会のテーマは「連帯 One Heart YEG! 持続可能な未来へ!〜」。人口減少、少子高齢化など地域の抱える諸課題に、これまで培ってこられた商工会議所青年部のネットワークのみならず、地域、行政、関係諸団体との「繋がり」に着目し、解決を図るものであり、持続可能な社会の構築に向けた時宜を得た取り組みと注目しています。

これもひとえに、次代の地域経済を担う青年経済人の相互研鑽、資質の向上と会員相互の交流を深めてこられた、第39回近畿ブロック大会 川端大会会長はじめ商工会議所青年部の皆様の地域経済に対する御熱意の賜であり、また、綾部商工会議所青年部の有道会長はじめ、綾部商工会議所青年部会員皆様の御尽力にほかならないと深く敬意を表する次第です。

特に、新型コロナウイルス感染症の影響により、中小企業等の経営環境や地域経済を取り巻く環境は大変厳しい状況になっており、地域経済の牽引役としての商工会議所青年部皆様の役割はより一層重要なものとなっています。

関西の更なる飛躍のためには、もっと「繋げる力」「繋がる力」が必要です。2025年には「大阪・関西万博」があります。コロナ禍で大変な中ではありますが、万博の存在は、間違いなく「関西の希望」です。この万博の開催をマイル・ストーンとして、近畿地域における様々な取り組みを「繋げ」、更に大きな「連帯の輪」として出現させるよう、皆様と一緒に、全力を尽くしたいと考えています。

経済産業省では、ポストコロナ、ウィズコロナの時代に向けて事業再構築補助金をはじめ各種の支援策を講じておりますが、近畿経済産業局も皆様と一緒に、地域経済の発展に貢献したいと考えておりますので、より一層のお力添えをお願いいたします。

結びにあたり、日本商工会議所青年部及び近畿ブロック商工会議所青年部連合会をはじめ、各商工会議所青年部の益々の御発展と御活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。



京都府知事

西脇 隆俊

日本商工会議所青年部・近畿ブロック商工会議所青年部連合会第39回近畿ブロック大会「丹の国あやべ大会」が、美しい自然環境や豊かな里山を有するとともに、ものづくりを中心とした多様な産業が集積しているここ綾部において、盛大に開催されますことについて、地元知事としてお喜び申し上げるとともに、御参加いただいた皆様に心から歓迎いたします。

まず、新型コロナウイルス感染症につきまして一言申し上げます。この間、行動自粛や営業自粛等に長きにわたり御協力いただきました皆様、そして第一線で御奮闘いただきました医療従事者をはじめ全ての皆様に厚く御礼申し上げます。

さて、商工会議所青年部の皆様方におかれましては、青年としての若さ・感性・行動力を活かし、日頃から地域に密着した、創意と工夫に溢れる事業に取り組んでいただいているところであり、心から感謝申し上げます。

今回の開催地テーマである「連帯 ～One Heart YEG! 持続可能な未来へ!～」の主旨のとおり、コロナ禍を乗り越えるためには、地域の企業や関係団体の皆様が繋がり、連帯して、コロナで顕在化した社会的課題や構造的課題を解決し、持続可能な社会を作り出していくことが非常に重要であると考えています。

新型コロナウイルス感染症は、我々の命や健康を脅かすだけでなく、人と人の接触を制限することにより、経済活動はもちろん、教育、文化、様々な地域活動に大きな影響を与えましたが、これまで、危機の後には必ず大きな社会変革が起こっております。商工会議所青年部の皆様には、次代を担う経営者として、社会の変化の中で、ポストコロナ社会がより良い、より進化した、より持続可能な社会となるよう、変革をリードしていただくことを大いに期待しております。

京都府といたしましても、新型コロナウイルス感染症対策危機克服会議を設置し、本年6月に、地域の強みを生かし、社会や価値観の変化に対応した持続的な産業の構築を目指すための戦略を策定いたしました。商工会議所や青年部の皆様をはじめ地域の様々な方々の力を結集して、ポストコロナ社会の新しい産業を育成して参りたいと考えておりますので、皆様の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たり、商工会議所青年部の今後ますますの御発展と、御参加の皆様の御健勝・御多幸を心から祈念しまして、私のお祝いの言葉とさせていただきます。



綾部市長

山崎 善也

日本商工会議所青年部第39回近畿ブロック大会丹の国あやべ大会が本市で開催されますことを、開催地を代表して心から歓迎申し上げます。

本大会は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止と地域経済の活性化の両立を図るべく、現地参加とオンライン参加のハイブリッド型として開催され、式典等のオンライン配信に加えて、オンラインモールでの物産展や地域の魅力の詰まったカタログギフトなども企画されました。新型コロナウイルス感染症により社会環境が変化中、青年経済人として柔軟な発想とエネルギーな行動力で時代を切り拓かんとされるYEGの皆様の挑戦を心強く感じているところです。今日に至るまでには多くのご苦勞があったことと存じますが「連帯 ～One Heart YEG! 持続可能な未来へ!～」をスローガンに、新たな形式で大会を構築された関係者の皆様のご奮闘と、各地から参加された皆様の連帯に、深く敬意を表します。

さて、本市は、京都府の中央北寄りに位置する平和と歴史・文化に彩られた田園都市です。美しい自然環境や豊かな里山・田園と農村の暮らし、行政・商業・交通等の都市機能を備えた市街地、ものづくりを中心とする多様な産業が集積しており、様々な機能や特性がバランスよく備わっています。舞鶴若狭自動車道と京都縦貫自動車道、そしてJR山陰本線と舞鶴線が市域で交差する交通の要衝地であり、京阪神をはじめとした周辺地域との交流・物流の拠点となっています。こうした京阪神地域や日本海地域からの良好なアクセス環境に加え、国際貿易港である京都舞鶴港の後背地に位置するという地の利の活用により、今後も本市の求心力が高まる可能性を有しています。

また、観光分野では、あやべ特産館、グンゼ博物苑、綾部バラ園からなる「あやべグンゼスクエア」や昨年度大型迷路がオープンした「あやべ温泉」などに多くの方が訪れているほか、万願寺とうがらしや水菜などの京野菜、アユやボタン鍋など季節ごとの川や山の幸が味わえます。会場にお越しの皆様もオンライン参加の皆様も、身近な人と一緒に改めてお越しの上、本市を満喫していただければ幸いです。

結びに、本大会のご盛会と日本商工会議所青年部のますますのご発展、参加された皆様のご健勝、ご活躍を心から祈念申し上げ、お祝いのごあいさつといたします。

来賓ご芳名



経済産業省 近畿経済産業局長

伊吹 英明

京都府知事

西脇 隆俊

綾部市長

山崎 善也

令和3年10月29日（金） 綾部市I・Tビル・オンライン

9：30～ 登録受付

10：00～12：00 研修委員会・交流委員会・プロGRESS委員会

11：00～12：00 近畿ブロックYEG役員会

13：00～14：00 近畿ブロックYEG総会

14：30～17：00 近畿ブロックYEG会長会議

※前泊者懇親会の開催はございません。

令和3年10月30日（土）

12：00～ 登録受付

13：00～14：30 記念式典（あやべ・日東精工アリーナ・オンライン）

15：00～17：00 第1分科会
記念公演（あやべ・日東精工アリーナ・オンライン）

15：00～17：00 第2分科会
日本YEG 国際ビジネス委員会 研修事業（オンライン）

17：30～19：00 閉会式
「Let's 縁 joint!!」
（あやべ・日東精工アリーナ・オンライン）

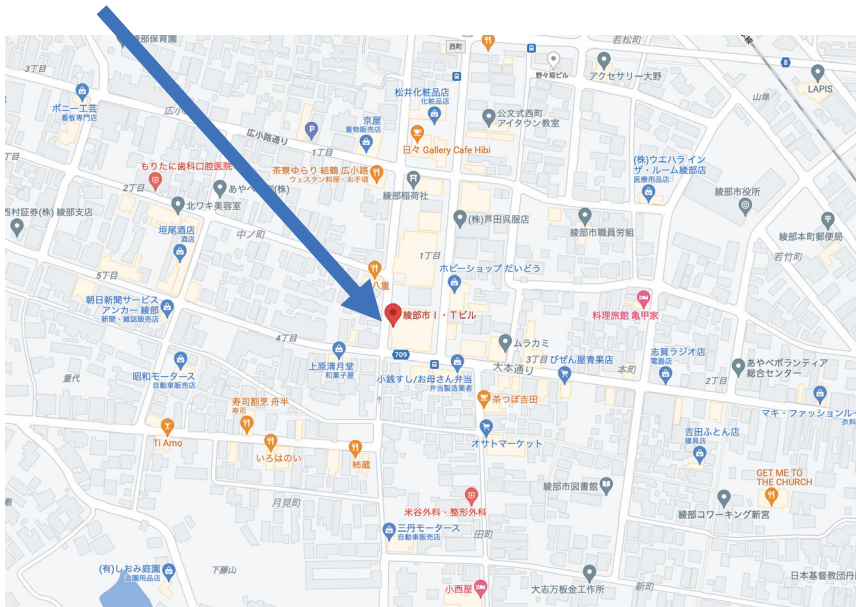
各会場へのご案内

10月29日(金)

綾部市I・Tビル【委員会・役員会・定期総会・会長会議】

〒623-0016 京都府綾部市西町1丁目50-1 TEL 0773-42-1920

※駐車場はあやべ・日東精工アリーナ(市民センター)駐車場をご利用ください。



10月30日(土)

あやべ・日東精工アリーナ(市民センター)【記念式典・第1分科会(記念講演)・閉会式】

〒623-0016 京都府綾部市西町3丁目南大坪39番地10 TEL 0773-42-1320

※公共交通機関でお越しいただく場合(電車)JR綾部駅 北口より徒歩5分



記念式典次第



日時 10月30日(土) 13:00～14:30

会場 あやべ・日東精工アリーナ

1. ブロック旗入場

2. 開会宣言 近畿ブロック大会丹の国あやべ大会 実行委員長 上原 正裕

3. 国家「君が代」斉唱

4. 商工会議所青年部の歌「伸びゆく大地」斉唱

5. 商工会議所青年部「綱領」朗読「指針」唱和 綾部商工会議所青年部 会長 有道 栄作

6. 主催者代表挨拶 近畿ブロック商工会議所青年部連合会 会長 小寺 建樹

日本商工会議所青年部 会長 吉川 正明

日本商工会議所 会頭 三村 明夫

7. 大会会長挨拶 近畿ブロック大会丹の国あやべ大会 大会会長 川端 満

8. 開催地商工会議所会頭挨拶 綾部商工会議所 会頭 塩田 展康

9. 来賓祝辞 経済産業省 近畿経済産業局長 伊吹 英明 様

京都府知事 西脇 隆俊 様

綾部市長 山崎 善也 様

10. 来賓紹介

11. 祝電披露

12. 主催者紹介

13. 参加青年部紹介

14. 登録者数発表

15. 令和4年度近畿ブロック商工会議所青年部連合会 会長予定者発表

16. 令和4年度近畿ブロック大会 開催地発表

17. ブロック旗伝達式

18. 第40回近畿ブロック大会 紀州たなべ大会 PR

19. 第39回全国会長研修会 山紫水明の地 茨城つちうら会議 PR

20. 第41回全国大会 SETOの都 香川たかまつ大会 PR

21. 閉会宣言 近畿ブロック大会丹の国あやべ大会 副実行委員長 四方 克弘

金本イズム！

鉄人に学ぶ 『成功のための人と人との繋がり』

時 間：15：00～17：00

場 所：メイン会場（YEG会員＋一般市民）
あやべ・日東精工アリーナ（市民センター）2階競技場
サテライト会場（一般市民のみ）
綾部市I・Tビル

定 員：1600人 YEG会員 メイン会場参加220人＋オンライン参加1280人
一般市民 メイン会場参加50人＋サテライト会場参加50人

登録料：無料

趣 旨：プロ野球選手時代から監督時代、そして現在まで数多くの人との繋がりをもとに輝かしい道を歩んでこられた金本氏に、これまでのご自身の人生の中での出会い、人と繋がることの大切さや価値、そして今日に至るまでの軌跡をお話いただくことで、会員が本大会のテーマである連帯の意義を市民と共に学び共感できる機会を目指します。

講 師：金本 知憲氏



講師プロフィール

1968年4月3日 広島県生まれ 52歳 身長180cm 体重88kg
愛称は「アニキ」、「鉄人」。1002打席連続無併殺打は日本記録であり、1999年から2010年にかけて達成した1492連続試合フルイニング出場と13686連続イニング出場は世界記録である。2016年シーズンより阪神タイガース監督を務めたのち、2018年1月、野球殿堂入りを果たした。

成長への貢献！

海外ビジネスチャンスをつかむ！ワクワクセミナー

【SECTION2】 日本貿易振興機構（ジェトロ）の職員による
海外ビジネスの基礎知識や活用方法を学ぶ

時 間：15：00～17：00

場 所：完全オンライン開催

定 員：オンライン参加 100 人

登録料：1,000 円

趣 旨：海外ビジネスに対する知識を学ぶことで、
ビジネスチャンスを提供することを目的とする。（主な演題：欧州事情）

講 師：牧野 直史氏

講師プロフィール

ジェトロ京都貿易情報センター所長。2003年京都大学大学院修了後ジェトロ入構。
調査担当、沖縄事務所、ワルシャワ事務所長などを経て2019年7月より現職。

日本商工会議所青年部 役員名簿



役職名	氏名	所属県連名	所属単会名
会長	吉川 正明	静岡	沼津
直前会長	米良 充朝	宮崎	宮崎
副会長（筆頭）	西村 昭宏	福井	鯖江
副会長（東地区）	神林 拓馬	千葉	柏
副会長（中地区）	大日方 敢	長野	長野
副会長（西地区）	福森 康郎	宮崎	小林
専務理事	佐藤 大輔	福島	郡山
北海道ブロック代表理事	北村 彰浩	北海道	網走
東北ブロック代表理事	富山 強	福島	白河
関東ブロック代表理事	藤原 寛文	神奈川	厚木
北陸信越ブロック代表理事	佐藤 寿彦	新潟	亀田
東海ブロック代表理事	寺田 昌史	愛知	豊田
近畿ブロック代表理事	小寺 建樹	京都	綾部
中国ブロック代表理事	乗藤 昭範	岡山	井原
四国ブロック代表理事	稲見 政隆	愛媛	西条
九州ブロック代表理事	廣畑 賢一	大分	中津
常務理事	大内 淳子	福島	福島
常務理事	篠田 佳宗	愛知	刈谷
常務理事	中村 守	奈良	奈良
ICT特命理事	山下 耆平	佐賀	鳥栖
総務委員長	佐治 覚栄	福井	武生
広報★ブランディング委員長	宮本 総子	長野	下諏訪
企画委員長	小野 知一郎	石川	小松
研修委員長	齋藤 健吾	栃木	宇都宮
国際ビジネス委員長	中山 紘行	岡山	倉敷
ビジネス交流委員長	矢野 智一	高知	高知
みんなの政策提言委員長	古屋 英将	静岡	三島
組織力活性化委員長	吉川 裕太	秋田	秋田
全国大会担当理事	木村 麻子	香川	高松
全国会長研修会担当理事	皆見 貞康	茨城	土浦
監事	花市 佳明	愛知	岡崎
監事	杉原 孝典	徳島	徳島
相談役	田中 暢之	岐阜	各務原
代表理事	串橋 郁緑	北海道	留萌
代表理事	村上 拓世	青森	黒石
代表理事	村上 耕一	岩手	一関
代表理事	長南 正一	宮城	塩釜
代表理事	佐野 雅通	秋田	横手
代表理事	須藤 雅人	山形	山形

日本商工会議所青年部 役員名簿



役職名	氏名	所属県連名	所属単会名
代表理事	濱津 匡壮	福島	いわき
代表理事	瀧澤 俊裕	茨城	結城
代表理事	小川 典重	栃木	大田原
代表理事	島田 渉	群馬	伊勢崎
代表理事	渡邊 洋介	埼玉	川口
代表理事	関根 圭一	千葉	銚子
代表理事	矢野 知史	神奈川	茅ヶ崎
代表理事	山口 剛史	静岡	藤枝
代表理事	馬場 一也	新潟	新津
代表理事	南 貴浩	富山	射水
代表理事	桶谷 則之	石川	小松
代表理事	小林 大樹	長野	須坂
代表理事	栗田 慎之介	岐阜	恵那
代表理事	伊藤 準	愛知	江南
代表理事	松田 昭太郎	三重	鳥羽
代表理事	井上 賀雄	福井	小浜
代表理事	梶山 晋伴	滋賀	守山
代表理事	和田 員之	京都	舞鶴
代表理事	古川 貴晃	大阪	吹田
代表理事	松野 剛	兵庫	加古川
代表理事	井上 昌規	奈良	橿原
代表理事	湊 二郎	和歌山	新宮
代表理事	田淵 裕章	鳥取	鳥取
代表理事	後長 賢治	島根	大田
代表理事	兼高 護	岡山	井原
代表理事	澁谷 彰範	広島	廿日市
代表理事	青松 永哲	山口	下関
代表理事	田所 久	徳島	鳴門
代表理事	瀬尾 武	香川	高松
代表理事	丸山 健太郎	愛媛	八幡浜
代表理事	横山 高幸	高知	須崎
代表理事	高城 直紀	福岡	苅田
代表理事	川原 大拓	佐賀	伊万里
代表理事	後田 秀幸	長崎	長崎
代表理事	那須 大誠	熊本	荒尾
代表理事	中村 充	大分	臼杵
代表理事	中島 秀人	宮崎	日向
代表理事	福田 哲史	鹿児島	鹿児島
代表理事	島袋 孝之	沖縄	沖縄

近畿ブロック 商工会議所青年部連合会 役員名簿



役職名	氏名	所属県連名	所属単会名
会長	小寺 建樹	京都府連	綾部
直前会長	松本 智亜樹	奈良県連	橿原
副会長（筆頭）	瀬古 伸一郎	和歌山県連	新宮
副会長	久保田 裕之	福井県連	鯖江
副会長	斎藤 一馬	滋賀県連	守山
副会長	村田 昌弥	京都府連	城陽
副会長	奥野 史之	大阪府連	大東
副会長	大黒 淳史	兵庫県連	赤穂
副会長	山内 尚	奈良県連	橿原
理事	井上 賀雄	福井県連	小浜
理事	梶山 晋伴	滋賀県連	守山
理事	和田 員之	京都府連	舞鶴
理事	古川 貴晃	大阪府連	吹田
理事	松野 剛	兵庫県連	加古川
理事	井上 昌規	奈良県連	橿原
理事	湊 二郎	和歌山県連	新宮
理事（委員会担当）	中川 知士	福井県連	福井
理事（委員会担当）	小嶋 大記	滋賀県連	八日市
理事（委員会担当）	松園 広樹	大阪府連	守口門真
理事（委員長）	岩崎 拓也	兵庫県連	相生
理事（委員長）	奥西 将平	奈良県連	奈良
理事（委員長）	稲田 卓史	和歌山県連	田辺
専務理事	戸田 恒也	京都府連	宮津
監事	西村 昌也	兵庫県連	加西
監事	北村 英博	和歌山県連	和歌山
相談役	田中 宏直	福井県連	大野
顧問	佐治 覚栄	福井県連	武生
顧問	西村 昭宏	福井県連	鯖江

近畿ブロック単会紹介



青年部名	会長氏名	設立年月	スローガン
福井県青連	久保田裕之	昭和59年 7月	雲外青天（うんがいせいてん） ～我らが一願、青天に通ず～
福井商工会議所青年部	天野準一	昭和49年12月	Richness creators ～交わりあい、高めあい、豊かな郷土は我らが創る～
敦賀商工会議所青年部	山形晃士郎	昭和54年 6月	Let's Try and Enjoy! 敦賀 YEG
武生商工会議所青年部	前田武彦	昭和59年 9月	～ THE YEG AKINDO（商人道）～ 共に新しき企業価値をつかみ取れ!!!
大野商工会議所青年部	田中宏直	昭和61年 4月	Thanks YEG! ～すべての行動に感謝を込めて～
勝山商工会議所青年部	山尾高洋	昭和55年11月	和衷協同 ～心と同じく～
小浜商工会議所青年部	猿橋正巳	昭和60年 5月	Let's Think YEG ～勇気と情熱をもって行動しよう～
鯖江商工会議所青年部	竹内稔雄	昭和54年 4月	動 ～未来のために今動こう～
滋賀県青連	斎藤一馬	平成 6年 4月	STAY GOLD
大津商工会議所青年部	山元智寛	平成 4年 3月	以和爲貴、無忤爲宗 ～ピンチをチャンスに!～
長浜商工会議所青年部	長谷夏樹	平成 9年 4月	共に進化しよう ～For the future～
彦根商工会議所青年部	瀧圭介	昭和56年 4月	小さな一歩の積み重ね ～Keep going YEG～
八日市商工会議所青年部	野神大吾	平成 2年 3月	Create the future ～ワクワクを創造しよう～
草津商工会議所青年部	位田直也	昭和58年 7月	Just Do It!! ～行動こそすべて～
守山商工会議所青年部	林貞治	昭和61年 4月	「YEGを楽しむ」～そしてその先へ～

近畿ブロック単会紹介



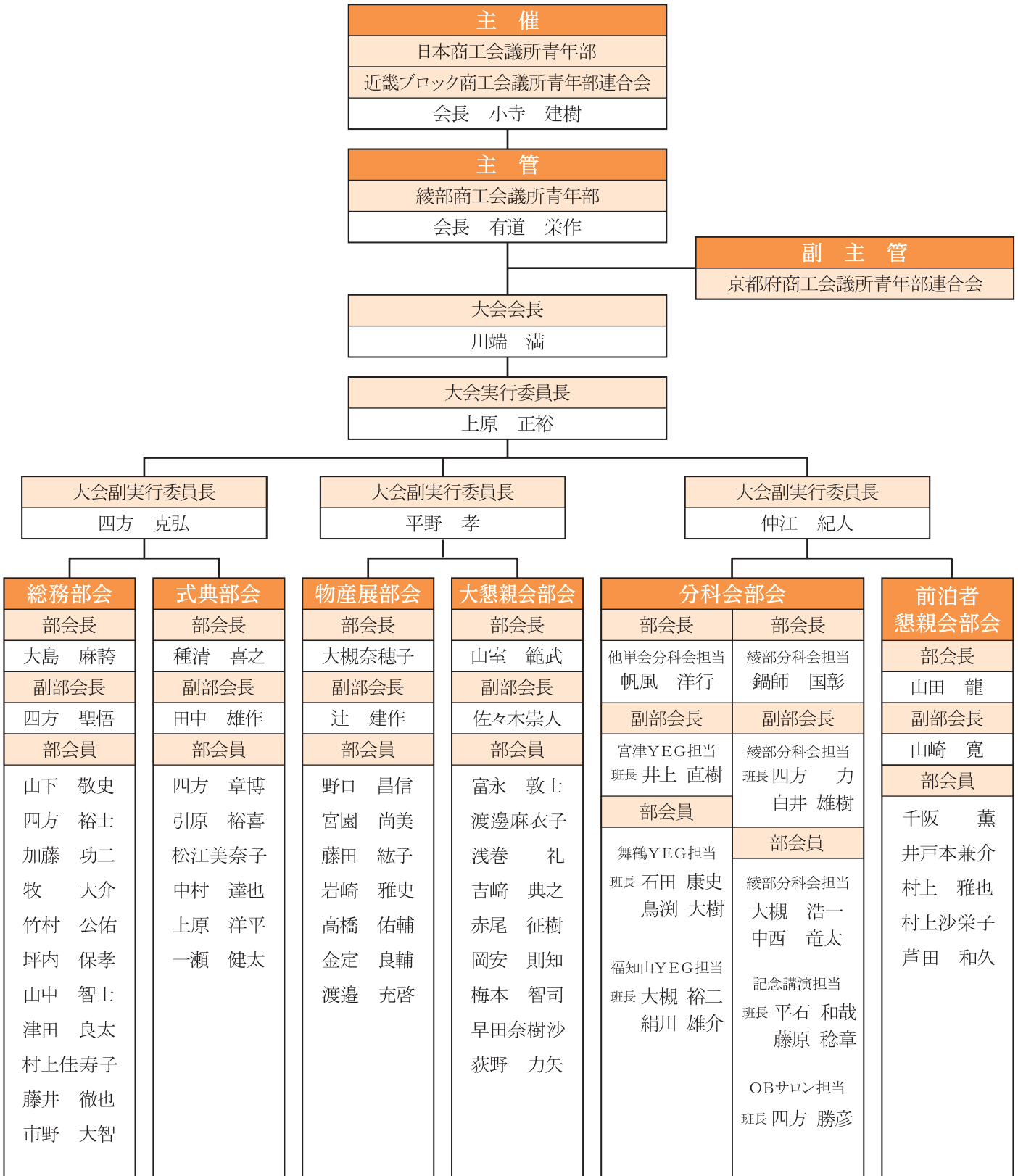
青年部名	会長氏名	設立年月	スローガン
大阪府青連	奥野史之	平成 4年 9月	愛 ～今こそ団結を～
泉大津商工会議所青年部	阪田隆行	昭和60年 9月	～『One for all, All for one』で未来へ繋げ～
岸和田商工会議所青年部	北野健太郎	昭和60年12月	いまを超えよう！ともに挑もう！！
貝塚商工会議所青年部	杉本豊	昭和61年12月	和気藹々 Second season ～共に集い・多彩に繋がり・発展へ～
吹田商工会議所青年部	東山慎一郎	平成 元年12月	真・吹田 YEG 宣言 ～真正面から、真剣に、真心をもって～
八尾商工会議所青年部	藤井正嗣	昭和63年 5月	『ご縁』～ここでの出会いは一生もん～
泉佐野商工会議所青年部	伊之坂直樹	昭和57年 6月	ゼロからの Re:START
北大阪商工会議所青年部	加藤秀継	昭和57年 4月	当事者たれ！～自らの YEG を自ら愉しくデザインしよう～
守口門真商工会議所青年部	旗手啓朗	昭和59年 1月	共に切り開く未来のために！～力を集めて動き出そう～
高石商工会議所青年部	浦壁寛宣	昭和58年 4月	雲外蒼天 ～全集中で切り抜け！！～
箕面商工会議所青年部	井関哲也	昭和61年 4月	「一步前へ 和を広げよう」 ～心が満ち溢れる箕面を目指して～
和泉商工会議所青年部	喜田浩人	平成 6年 4月	『YEG はどうだ！』
大東商工会議所青年部	古屋禎孝	平成11年 4月	因果応報 ～わくわくと一步一步確実に～
兵庫県青連	大黒淳史	平成 元年 7月	Let's active role, increase a sense of unity. ～積極的に関わり、連帯を強化しよう～
明石商工会議所青年部	神山明人	平成 5年 6月	繋がる絆 ～Now is the time to unite(今こそ団結する時!)～
相生商工会議所青年部	金本晃昌	昭和55年10月	『不撓不屈』～この逆境を共に乗越え、共に成長を～
赤穂商工会議所青年部	山崎貴正	昭和57年 6月	えん、えん、えん ～力を結集し地域経済の道標となろう～
三木商工会議所青年部	兼松勇貴	平成 3年 2月	「YEG メリット」～自分の常識は他人の非常識 それぞれ違うものを繋ぎ合わせて～
洲本商工会議所青年部	中川貴博	昭和53年 3月	新たに彩る洲本の軌跡
高砂商工会議所青年部	西中紀文	昭和59年12月	「YEG だよ！全員集合」～Join It・Find It・Enjoy It～
龍野商工会議所青年部	松本太希	昭和56年11月	地元・自分・時代 PRIDE ～輝く場所はこの街と決めたから～
加古川商工会議所青年部	永戸潤	平成 3年11月	「初志果敢」～次代を担う、先導者への道～
加西商工会議所青年部	高橋克幸	昭和62年 4月	NEXT STAGE!!! ～歩みを止めるな、その先にあるもののために！～

近畿ブロック単会紹介



青年部名	会長氏名	設立年月	スローガン
奈良県青連	山内尚	平成 4年 4月	REBORN ～魅せましょう！奈良県青連の底力！！～
奈良商工会議所青年部	古尾憲司	昭和52年11月	OPENING A NEW ERA ～新時代を共に拓こう！～
大和高田商工会議所青年部	渡辺義広	昭和58年 3月	ONE TEAM!!
生駒商工会議所青年部	上野古典	昭和60年 4月	堅忍不拔 ～止まない雨はない～
橿原商工会議所青年部	阿智原兼一	平成 4年 4月	雲外蒼天（うんがいそうてん）～円は共に目的へ～
和歌山県青連	瀬古伸一郎	平成 5年 3月	雄気堂々 ～意志を継ぎ、進化し未来へ～
和歌山商工会議所青年部	島垣利光	平成18年 4月	『至誠一貫』 ～『誠（まこと）』の心で和歌山の未来を創造しよう！～
海南商工会議所青年部	川口鉄平	昭和61年 3月	温故知新 ～伝統と革新で次世代に繋げ！～
田辺商工会議所青年部	横田圭亮	昭和54年 4月	田辺の魂 MISE TAROLA!! ～「関わりしろ」の創出、 関わる人に幸せを提供し、YEG Well-Being を目指そう～
新宮商工会議所青年部	向井康博	昭和61年 8月	一意専心 ～未来のために考動しよう～
御坊商工会議所青年部	小池延昌	平成 8年 1月	不撓不屈 ～一緒に困難を乗り越えよう～
紀州有田商工会議所青年部	上野山徹	昭和44年12月	未来に向けて 繋がり、共に成長しよう
京都府青連	村田昌弥	平成 5年 6月	En・joy! ～出会いと笑顔で繋げる連帯の証～
京都商工会議所青年部	松下真子	平成 3年11月	調和 ～魅力あふれる京都 YEG へ 継承・発展～
舞鶴商工会議所青年部	小宮山晋平	昭和56年12月	Change of pace ～新しい未来の創造へ～
福知山商工会議所青年部	木下賢一郎	昭和58年10月	『Connect Next』～活気ある未来（あす）の為に～
宇治商工会議所青年部	若林哲	昭和56年11月	Power of Next Generation ～新たな創造で次代を切り開け～
宮津商工会議所青年部	梅本達矢	昭和30年 4月	“No attack No chance”
亀岡商工会議所青年部	山本員輝	昭和48年10月	凡事徹底 ～平凡を非凡に努めて根幹をなせ～
城陽商工会議所青年部	河本大輔	昭和60年 4月	和一緒 ～共に未来を築く今からの一歩～
綾部商工会議所青年部	有道栄作	昭和56年 9月	前進全霊 ～経験を糧に未来を切り拓け～

日本商工会議所青年部 第39回 近畿ブロック大会 丹の国あやべ大会 組織図



この組織図は R3.10.1 時点のものです

令和3年度 綾部商工会議所青年部会員紹介



役職	氏名	事業所名
会長	有道 栄作	有限会社有明オート
直前会長	小寺 建樹	株式会社アカツキ製作所
副会長	大島 麻誇	株式会社堀内機械 京都工場
副会長	赤尾 征樹	株式会社ヘルシーライフ
副会長	上原 正裕	株式会社ウエハラ
副会長	大槻奈穂子	L A P I S
副会長	佐々木崇人	プラスツーリスト株式会社
監事	川端 満	川端左官
監事	平野 孝	P E D A L
総務・渉外委員会		
委員長	山田 龍	株式会社ヒットライフ山田
副委員長	村上 雅也	株式会社綾部機工製作所
	四方 勝彦	四方板金工作所
	井上 直樹	税理士法人エム・エイ・シー京都
	帆風 洋行	大萬商事株式会社
	四方 克弘	シカタ管材商会株式会社
	高橋 佑輔	有限会社ふしみや
	大槻 浩一	株式会社カワイ
	津田 良太	株式会社 NEXT PACKAGE
	千阪 薫	アクサ生命株式会社
	梅本 智司	横山建設
	藤井 徹也	グラフィリア
	市野 大智	京都北都信用金庫 亀岡支店

令和3年度 綾部商工会議所青年部会員紹介



役職	氏名	事業所名
情報・発信委員会		
委員長	山室 範武	将光株式会社
副委員長	四方 力	上田秀芳園
	絹川 雄介	積水ハウス株式会社近畿西支店
	竹村 公佑	竹扇
	吉崎 典之	株式会社匠工務店
	山中 智士	デジタルワークレート株式会社
	辻 建作	アイプラン 24
	平石 和哉	株式会社水夢
	村上佳寿子	トルコ語通訳・コーディネーター
	中村 達也	中華料理 嘻嘻
	村上沙栄子	yoga 子～ join ur life～
	金定 良輔	金丸
	渡邊 充啓	家暖
	藤原 稔章	株式会社藤原塗装
経営・研修委員会		
委員長	浅卷 礼	浅卷建設株式会社
副委員長	四方 章博	宗教法人 若宮神社
	渡邊麻衣子	スナック葵
	野口 昌信	カフェ プント!
	坪内 保孝	インテリア坪内
	岩崎 雅史	有限会社原田商店 ピースビル
	引原 裕喜	UP-Style
	岡安 則知	有限会社ベル
	早田奈樹沙	有限会社栄
	荻野 力矢	ヒフミ電工株式会社
	上原 洋平	RED-LINE
	芦田 和久	株式会社芦田呉服店

令和3年度 綾部商工会議所青年部会員紹介



役職	氏名	事業所名
会員・交流委員会		
委員長	大槻 裕二	株式会社岡山電設
副委員長	四方 聖悟	有限会社四方建材
	山崎 寛	アコース株式会社綾部工場
	宮園 尚美	iicome 合同会社
	藤田 紘子	訪問アロマセラピー Laka
	井戸本兼介	株式会社ジオ・ワークス
	鳥淵 大樹	有限会社BIG TREE FARM
	種清 喜之	たきたて弁当 物部店
	石田 康史	株式会社アカツキ製作所
	松江美奈子	魚菜酒房 あず木
	一瀬 健太	有限会社現長
	白井 雄樹	株式会社ファーストダウン
	中西 竜太	Dance Studio Roots
近畿ブロック事務局運営委員会		
委員長	田中 雄作	オートセレクト・タナカ
副委員長	仲江 紀人	有限会社仲江オート
	鍋師 国彰	鍋師建設
会員表彰委員会		
委員長	佐々木崇人	プラスツーリスト株式会社
副委員長	赤尾 征樹	株式会社ヘルシーライフ
	大島 麻誇	株式会社堀内機械 京都工場
	上原 正裕	株式会社ウエハラ
	大槻奈穂子	LAPIS
特別会員		
	富永 敦士	株式会社進
	山下 敬史	サント機工株式会社
	四方 裕士	アトム電器 綾部店
	加藤 功二	有限会社加藤鐵工所
	牧 大介	御菓子司 菊屋



令和3年度

日本商工会議所青年部 第39回 全国会長研修会

山紫水明の地



茨城



つちうら会議

～今立ち上がろう！仲間と共に地域と日本の未来へ～

令和3年

11/18 (木) ▶ 20 (土)



主催：日本商工会議所青年部

主管：土浦商工会議所青年部
副主管：茨城県商工会議所青年部連合会



Step to the future

～未来への前進～



日本商工会議所青年部 第41回全国大会

SETOの都

香川たかまつ大会

令和4年 **2.23** WED ▶ **2.27** SUN



setonomiyako-kagawa.jp

【主催】日本商工会議所青年部 【主管】香川県商工会議所青年部連合会

祝

日本商工会議所青年部
第39回近畿ブロック大会
丹の国あやべ大会

 綾部商工会議所

会頭 塩田 展康

副会頭 山下 信幸

副会頭 岡安 庄治

専務理事 山崎 栄市

〒623-0016 京都府綾部市西町1丁目50-1 綾部市I・Tビル 4F

TEL : 0773-42-0701(代) FAX : 0773-42-2777

URL : <https://ayabe-cci.jp>

頑張れ、川端満!

祝



日本商工会議所青年部

第39回

近畿ブロック大会
丹の国あやべ大会

2020年度 日本商工会議所青年部 企画委員会

今枝 達哉 (浜松 YEG)
佐藤 新一 (秋田 YEG)
富山 強 (白河 YEG)
皆見 貞康 (土浦 YEG)
天笠 富勝 (太田 YEG)
若菜 克友 (栃木 YEG)
菅家 世誉 (伊勢崎 YEG)
尾白 正樹 (船橋 YEG)
花澤 正路 (亀田 YEG)
長野 基哉 (小松 YEG)
河西 徹 (下諏訪 YEG)
園 昇 (鯖江 YEG)
横田 圭亮 (田辺 YEG)
川端 満 (綾部 YEG)
西川 毅 (北大阪 YEG)
森兼 大作 (井原 YEG)
辻村 真樹 (防府 YEG)
竹内 健児 (高松 YEG)
吉田 真 (島原 YEG)
林 大輔 (大分 YEG)
立石 亮 (中津 YEG)





We Are KURUMAYA
有限会社 有明オート

YEG 会員名 有道 栄作
 〒623-0051
 綾部市井倉新町譲り葉16番地
 TEL: 0773-42-6990
 MAIL: ariake-auto@themis.ocn.ne.jp



軽トラ専門カスタムショップ
Ariake Auto

L-270 アルミ水平器



CO2濃度、温度、湿度、ガス濃度を測定できる「換気やるゾウPRO」
 換気の目安を一目で確認できる!!



アウトショップ lantern イスタ

NEW



KYZ-PRO



KOD 水平器専門メーカー

株式会社 アカツキ製作所

〒623-8558
 京都府綾部市井倉新町石風呂53番地
 TEL 0773-42-1001 FAX 0773-42-2043
<https://www.kod-level.co.jp>

YEG 会員名 小寺 建樹/石田 康史



油圧シリンダの堀内機械

ホリウチビジョン「楽しく、ワクワク」

〒623-0003 京都府綾部市城山町10 (京都工場) TEL 0773-43-1500

YEG 会員名 大島 麻詩



健康で豊かな暮らしをサポート

株式会社 **ヘルシーライフ**

〒623-0021 京都府綾部市本町2-3
 TEL: 0773-42-0429
 YEG 会員名 赤尾征樹





近畿の『建てる』『護る』を応援!!
丹の国あやべ大会も全力で応援します(^)/



株式会社 ウエハラ

建築資材販売/施工/不動産

本社・パネル工場(綾部市)/篠山営業所(兵庫県篠山市)/ハウストゥ!舞鶴店(舞鶴市)

株式会社 イン・ザ・ルーム

介護用品販売/レンタル/介護リフォーム

綾部店(綾部市)/舞鶴店(舞鶴市)/亀岡店(亀岡市)

株式会社 丸健

窓(サッシ)組立/配送/工事

本社(大阪府高槻市)

【YEG会員名 上原 正裕】

LAPIS



〒 623-0015

綾部市 若松町山塚26-25

TEL

0773-43-0135

携帯

090-4906-8294

YEG会員名 大槻奈穂子

あなたの旅にちょこっと +



プラスツーリスト株式会社

〒 623-0052

綾部市幸通り11番地

TEL 0773-42-2055

FAX 0773-42-2044

YEG会員名 佐々木 崇人



アヤベックス株式会社
(インバウンド専門)

左官工事・タイル工事・外構工事・リフォーム工事 etc

川端左官

623-0033

YEG会員名

京都府綾部市寺町よ石75-10

川端 満



☎ 0773-43-2806
☎ 090-7447-2799





EST 2000

〒 623-0016
TEL

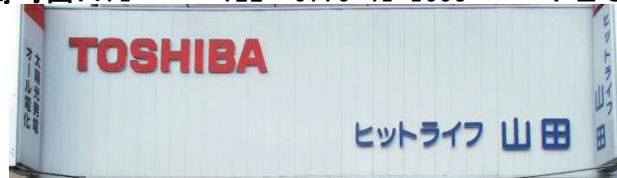
綾部市 西町1丁目35-1
0773- 43-1800

YEG会員名 平野 孝

綾部市密着！街の電気屋です！

株式会社ヒットライフ山田

〒623-0011 綾部市青野町出口72 TEL 0773-42-2508 YEG会員名 山田 龍



お客様を第一に考えた安心・安全の機械製作

株式会社綾部機工製作所

〒 623-0221
綾部市位田町中ノ丁1番地

TEL 0773-47-0330 (代)

YEG会員名 村上 雅也

建築板金はお任せください！！

四方板金工作所

〒629-1263 綾部市鷹栖町満門39-1

☎ 0773-46-0329

YEG会員名 四方 勝彦



M 税理士法人 エム・エイ・シー京都

MAC KYOTO

綾部事務所 〒623-0021 綾部市本町2丁目29番地の1
TEL : 0773-42-1800 FAX : 0773-42-9923
URL : <http://www.mac-kyoto.co.jp/>

YEG会員名 井上 直樹

古紙・金属等の廃棄をお考えの方は是非ご指名ください！

大萬商事株式会社



〒623-0115 京都府綾部市湊垣町大坪5
TEL 0773-42-8558 FAX 0773-42-8559
URL : <https://daiman-recycle.com>
YEG 会員名 帆風 洋行



お子様にリサイクルを！
子ども貯金箱プレゼント中！

水まわりをはじめとした豊富な商品をご提供します。

- 上下水道配管材料
- 住宅設備機器
- 空調機器
- 電機関連 等々



シカタ管材商会(株)

〒623-0054
京都府綾部市井倉町東3-1
TEL : 0773-42-4036
FAX : 0773-42-8216
【YEG会員名 四方克弘】

Cell phone : 090-6967-4009
Email : katsuhiko@skc-pipe.co.jp

当社ホームページ



創業 明治35年
今も長い歴史に刻み込んでいる京都・綾部の伝統料理



料理旅館ふしみや
☎0120-25-2438
綾部市並松町上番取39



丹波茶屋 ゆらり
☎0773-40-2277
綾部市並松町寺下1-1
YEG会員名 高橋 佑輔

茶寮ゆらり 結鶴
京都・綾部
YUTSURI

茶寮ゆらり 結鶴
☎0773-40-2288
綾部市広小路1-2

株式会社カワイ

〒 623-0042
TEL

綾部市 岡町長田14-4
0773- 43-0505

YEG会員名 大槻 浩一



株式会社 NEXT PACKAGE 京都工場 〒623-0001 綾部市小呂町杉の木1番3
☎0773-45-3920 YEG会員 津田 良太

アクサ生命保険株式会社

〒 623-0016
TEL

綾部市 西町1-50-1 I・Tビル3F
0773- 42-3824

YEG会員名 千阪 薫



外構・庭造りの
Professional

横山建設は京都府綾部市にある、外構工事を主に行う会社です。

横山建設

〒623-0231 綾部市大島町下畷2-1
☎0773-45-3692
YEG会員名 梅本 智知

グラフィリア

〒 620-0000
TEL

綾部市 福知山市字堀533
0773- 090-9250-3239

YEG会員名 藤井 徹也



地域元気宣言の
京都北都信用金庫

綾部中央支店
☎ 0773-42-0380



〒623-0066 綾部市駅前通り11-1

YEG会員名 市野 大智

繊維製品・産業資材の裁断・縫製加工／人材派遣

将光株式会社

〒623-0053 京都府綾部市宮代町前田13-6

TEL:0773-42-1026 FAX:0773-42-9201

URL: <http://www.shoko-japan.co.jp/>

YEG会員名 山室 範武



造園・設計・施工



上田秀芳園

〒 623-0033
TEL

綾部市 青野町西中居51
0773- 42-9191

YEG会員名 四方 力



積水ハウス株式会社近畿西支店

〒 620-005
TEL

福知山市厚東町2番地
0773-22-1403

YEG会員名 絹川 雄介



竹 扇

〒623-0061
綾部市天神町36
tel 0773-42-5986
YEG会員名 竹村 公佑



株式会社匠工務店

〒 623-0032
TEL

綾部市 野田町仲後35-1
0773- 40-2205

YEG会員名 吉崎 典之

京都北部から

必ずデジタル社会の未来をつなぐ！！



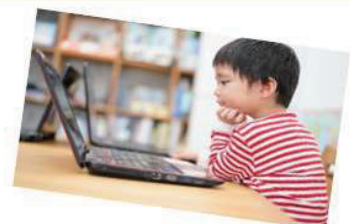
デジタルワークレート株式会社

子どもプログラミング教室

～テーマは楽しく続くロジカルシンキング～

〒624-0923 舞鶴市字魚屋70-1 大手SKビル2階

TEL 0773-76-4005 YEG 会員名 山中 智士



東京海上日動火災保険株式会社 代理店 / 東京海上日動あんしん生命保険株式会社 代理店

アイフラン24

〒 623-0066
TEL/FAX

綾部市 駅前通33 peace building
0773-21-7502

YEG会員名 辻 建作

株式会社水夢

あやべ 健康プラザ

〒623-0011 綾部市青野町西馬場下27番地の2
☎ 0773(42)1788
YEG会員名 平石 和哉



トルコ語通訳・コーディネーター

〒 623-0053
TEL

綾部市 宮代町前田23
080-3838-9798

YEG会員名 村上佳寿子

中華料理 嘻嘻

〒 623-0011
TEL

綾部市 青野町西ノ後43 Rivi由良ビル2F
0773- 43-3335

YEG会員名 中村 達也

yoga子~join ur life~

〒 620-0035
TEL

福知山市 内記5-63-44
080-8345-6820

YEG会員名 村上沙栄子



金丸

〒 623-0364
TEL

綾部市 西坂町立貝36
0773-080-6138-7839

YEG会員名 金定 良輔



家暖



〒 623-1121
TEL

薪ストーブ 製造販売
京都府綾部市睦合町真野25
080-2544-3573

YEG会員名 渡邊 充啓



採色工房

株式会社 藤原塗装

〒623-0221 綾部市位田町蓮花寺39-6
TEL 0773-48-0288
YEG会員名 藤原 稔章



未来を繋ぐ架け橋

浅巻建設株式会社

〒623-0024

綾部市田町18番地

☎ 0773-421840

YEG会員名 浅巻 礼

浅巻建設にできること・サービス案内



土木部門



建築部門



舗装部門

宗教法人 若宮神社

〒623-0035

綾部市上野町藤山1番地

TEL

0773-42-7656

YEG会員名

四方 章博



スナック葵

〒623-0052

綾部市 幸通49 Mioビル 1F

TEL

0773-42-0916

YEG会員名 渡邊麻衣子



イタリアンCafe & bar プント

〒623-0011 綾部市青野町西ノ後43 RiVi (由良ビル) 1F

☎0773-42-7111 YEG会員名 野口 昌信

クロス工事はお任せください!

インテリア坪内

〒 623-0221
TEL

綾部市 位田町岬7-19
0773- 48-0805

YEG会員名 坪内 保孝



不動産 飲食 観光

HARASHO

有限会社 原田商店

地域に役に立つ、必要とされる会社へ

YEG会員 岩崎雅史

本社

〒623-0066
綾部市駅前通70

宗右衛門本店

〒623-0045
綾部市高津町大橋14-1

UP-Style

〒 623-0042
TEL

綾部市 岡町長田14-3エルエスビル2F
0773- 43-1516

YEG会員名 引原 裕喜

有限会社ベル

〒 623-0033
TEL

綾部市 寺町門田26番地の1
0773- 42-5592

YEG会員名 岡安 則知

有限会社栄

〒 623-0052
TEL

綾部市 幸通り東石ヶ坪7-6
0773- 40-1231

YEG会員名 早田奈樹沙

ヒフミ電気株式会社

〒 629-1264
TEL

綾部市 西原町南中山12-1
0773- 42-3526

YEG会員名 荻野 力矢



RED-LINE 〒623-0066 綾部市駅前通り72-1 HARASHO1 2F TEL0773-40-5050
YEG会員名 上原 洋平



〒 623-0016
綾部市西町1丁目46番地の2
☎ 0773-42-0033
YEG会員 芦田 和久





岡山電設株式会社

〒 623-0005 綾部市里町大坂33-2
TEL 0773-42-6601
YEG会員名 大槻 裕二



高速道路 維持・管理工事



電気工事



土木・水道工事



再生可能エネルギー事業

土木・解体工事はお任せください

有限会社 四方建材

〒 623-0006

綾部市有岡町志庭垣16-1

☎ 0773-43-2608

YEG会員名

四方 聖悟



アコース株式会社綾部工場

〒 623-0005 綾部市里町鹿ノ子33番地の1

TEL 0773-42-2922

YEG会員名 山崎 寛



新しいお米のかたちお届けします

iicome合同会社

〒623-1122
京都府綾部市八津合町西屋1-4
Tel:0773-21-8174

YEG会員名 宮園尚美

《Online Shop》
www.koku-kyoto.com



訪問アロマテラピー Läka

〒 623-0008 綾部市 桜が丘2丁目5-18
TEL 050-7115-6433
URL <https://www.laka-aroma.com>
YEG会員名 藤田 紘子



株式会社 ジオ・ワークス



〒620-0804
福知山市石原5-306
☎ 0773-27-7805

YEG会員
井戸本 兼介



〒629-1252 綾部市佃町野林2番地の2 ☎(0773)45-1780 YEG会員 鳥淵大樹

おいしいの笑顔から生まれる元気!

 たがたて弁当

綾部産米使用!!

物部店

電話0773-49-0245 綾部市物部町北馬場4

YEG会員名 種清 喜之

魚菜酒房 あず木



〒 623-0064
綾部市中ノ町2-32
☎0773(43)3077

YEG会員名 松江美奈子

純和風料理旅館

現長

〒 623-0037 綾部市並松町上番取18-1
TEL 0773-42-0240

YEG会員名 一瀬 健太



株式会社ファーストダウン

〒 839-1213 綾部市 福岡県久留米市田主丸町益生田562-1
TEL 0773-06-6479-1543

YEG会員名 白井 雄樹



〒 623-0046 綾部市大島町外山田1-1エスポール1F
☎ 090-6248-0707 YEG会員 中西 竜太

YEG会員名
田中 雄作
☎(0773)21-2292

**AUTO SELECT
TANAKA**

〒 623-0362
綾部市物部町
北馬場6



**スーパー
乗るだけセット**



スバルショップ綾部
スバルで安心と愉しさを！

新しい車の乗り方。メンテナンス付マイカーリース
「スーパー乗るだけセット」好評取扱中！
オイル、バッテリー、タイヤ、メンテ、税金などコミコミ。



有限会社 仲江オート
YEG会員 仲江紀人

〒623-0222 京都府綾部市栗町内沼34

TEL 0773-48-0025 FAX 073-48-0030



NABESHI CONSTRUCTION

鍋師建設

総合建築業・住宅改修

〒 623-0103 綾部市梅迫町薬師平17
TEL 0773-44-0185

YEG会員名 鍋師 国彰



味しるべ 盾

〒 623-0066 綾部市 駅前通72-6
TEL 0773- 42-0120

YEG会員名 富永 敦士





サント機工株式会社

〒 623-0051
TEL
YEG会員名

綾部市 井倉新町南大橋16
0773- 42-0419
山下 敬史



アトム電器 綾部店

〒 623-0053
TEL

綾部市 宮代町土代11-1
0773- 42-8890

YEG会員名 四方 裕士



有限会社加藤鐵工所

〒 623-0221 綾部市 位田町岩井100-8
TEL 0773- 47-0912

YEG会員名 加藤 功二



御菓子司 菊屋

〒 623-0016
TEL
YEG会員名

牧

綾部市 西町2丁目70
0773- 42-2966
大介

